



2011年6月30日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 河村 真
Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

**アステラス製薬：子会社プロシディオン社
2型糖尿病治療に関するDipeptidyl Peptidase IV (DPP-IV) 阻害剤の知的財産
及び付随するロイヤルティの譲渡に関するお知らせ**

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下、「アステラス製薬」）は、本日、当社の子会社であるプロシディオン社（英名：Prosidion Limited、所在：英国）が保有する2型糖尿病治療に関するDipeptidyl Peptidase IV (DPP-IV) 阻害剤の知的財産及び付随するロイヤルティ（以下、「対象資産」）をRP Management, LLC（本社：米国ニューヨーク州ニューヨーク市）が運営する投資ファンドであるRoyalty Pharma Finance Trust（以下、「Royalty Pharma」）に譲渡することについて合意に達し、Royalty Pharmaと資産売買契約を締結しましたので、お知らせします。

1. 譲渡の理由

アステラス製薬は、2011年1月11日付け当社プレスリリース「アステラス製薬：子会社プロシディオン社 戦略的選択肢の検討について」に記載の通り、2010年6月に完了したOSI Pharmaceuticals社買収に伴いその一部門としてアステラス製薬グループに加わったプロシディオン社に関し、戦略的選択肢の検討を行ってまいりました。かかる検討の結果、当社の株主価値の最大化のために、プロシディオン社の資産のうち対象資産をRoyalty Pharmaに譲渡することが望ましいとの決定に至りました。なお、今回の売却により得た資金は、泌尿器、移植・免疫疾患及び感染症、がん等の戦略領域への投資に優先的に振り向け、効率的な株主価値向上に繋げていきます。

プロシディオン社の資産には、対象資産のほか、糖尿病と肥満を適応症として開発が進められている2つの化合物や研究開発機能などが含まれます。これらの残存資産についても、引き続き、少数株主としての投資、戦略的提携、合併、一部または全部の資産売却など多岐にわたる戦略的選択肢の検討を進めてまいります。当社は、可及的速やかに検討を完了するよう取り組んでいきますが、現時点で特定の取引の実施が確定しているものではありません。また、最終契約の締結などにより検討が完了するまで、検討の途中経過を公表する予定はありません。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容	譲渡価額
2型糖尿病治療に関する Dipeptidyl Peptidase IV (DPP-IV) 阻害剤の知的財産及び付随するロイヤルティ	609 百万米ドル (現金)

3. 譲渡先及び RP Management, LLC の概要

(1) 譲渡先の概要

①名称	Royalty Pharma Finance Trust
②所在地	米国デラウェア州ウィルミントン
③設立根拠等	デラウェア州法に基づく米国デラウェア州籍法定トラスト (Delaware Statutory Trust)
④組成目的	医薬品及び医薬品候補化合物に関する知的財産権に対する投資
⑤組成年	2003 年
⑥当社と譲渡先の関係	当社及び当社の関係会社と譲渡先との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、譲渡先は当社の関連当事者には該当しません。

(2) RP Management, LLC の概要

①名称	RP Management, LLC
②所在地	米国ニューヨーク州ニューヨーク市
③代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer Pablo Legorreta
④事業内容	医薬品及び医薬品候補化合物に関する知的財産権に対する投資を目的とするファンドの管理運営業務及びその関連業務
⑤設立年	2002 年
⑥当社と RP Management, LLC の関係	当社及び当社の関係会社と RP Management, LLC との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、RP Management, LLC は当社の関連当事者には該当しません。

4. 譲渡の日程

2011 年 6 月 30 日	資産売買契約締結
2011 年 7 月中 (予定)	譲渡・資金決済

5. 今後の見通し

対象資産の譲渡に伴う、アステラス製薬の当期 (2012 年 3 月期) 業績への影響につきましては現在精査中ですが、軽微な影響を見込んでいます。

6. 財務及び法務アドバイザーについて

当社の財務アドバイザーは Citi、法務アドバイザーは Allen & Overy LLP です。

以上